

## システム生成って何だろう？

入力画面の作成が終わったら「システム生成」を実行しなければならないけど、そもそもシステム生成って何してるのかな？

システム生成は、作成した入力画面をもとに、入力したデータを保管しておくデータベースの情報や入力画面に関連する実行処理などを自動的に生成するために必要な処理です。

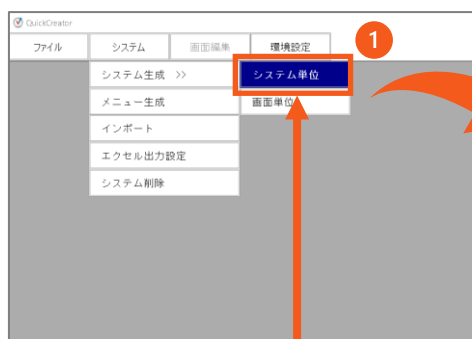
業務改善の  
ミカタ

QuickCreatorでは、プログラミング等の専門知識がなくてもシステムを作成できます。ドラッグ&ドロップの簡単操作で入力画面を作成し、その情報をもとにシステムを運用するために必要なデータベースや実行処理を「システム生成」が自動で作成してくれます。

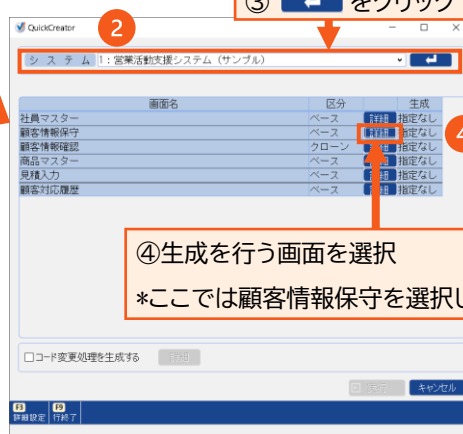
## 実際に確認してみよう！

STEP  
1

システム生成を開始：[QuickCreator]メニュー



①[システム－システム生成－システム単位]を選択  
\* [システム生成]画面が表示されます。



②システム生成を行う画面を選択  
③ [Generate] をクリック

④生成を行う画面を選択

\*ここでは顧客情報保守を選択しています。

## STEP 2

### 生成する実行処理の選択:生成対象選択画面

①生成したい実行処理の[生成]欄をチェック

\*画面タイプ「マスタータイプ」「履歴タイプ」「伝票タイプ」

の選択によって、作成可能な実行処理は異なります。

\*上記は「マスタータイプ」の画面を選択した場合のイメージです。

②[OK]をクリックして確定

\* [生成対象選択]画面が閉じます。

\* その後、システム生成画面でシステム生成処理を実行します。

## STEP 3

### 補足情報:画面タイプ別の作成可能な実行処理の一覧

|                |            | ベース画面 |    |    | クローン画面 |    |    | 補助<br>マスター |
|----------------|------------|-------|----|----|--------|----|----|------------|
|                |            | マスター  | 履歴 | 伝票 | マスター   | 履歴 | 伝票 |            |
| 生成<br>対象<br>選択 | カード型入力(固定) | ●     | ●  | ●  | ●      | ●  | ●  | —          |
|                | カード型入力(可変) | —     | —  | —  | —      | —  | —  | ●          |
|                | 一覧型入力      | ○     | —  | —  | ○      | —  | —  | ○          |
|                | マスター検索     | ●     | —  | —  | —      | —  | —  | ●          |
|                | 作表(リスト)    | ○     | ○  | ○  | ○      | ○  | ○  | ○          |
|                | 作表(宛名シール)  | ○     | —  | —  | —      | —  | —  | —          |
|                | 作表(ハガキ)    | ○     | —  | —  | —      | —  | —  | —          |
|                | テキスト出力     | ○     | ○  | ○  | ○      | ○  | ○  | ○          |
|                | テキスト取込     | ○     | ○  | ○  | ○      | ○  | —  | ○          |
|                | コード変更      | ○     | —  | —  | —      | —  | —  | ○          |

凡例: ●:必須、○:任意、—:指定不可